

LYNDA GRATTON

Global authority on HR, author of “Hot Spots”

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Lynda Grattonは、ロンドンビジネススクールの経営実務教授です。

リンダは、組織内の人々に対する世界的な権威の一つと見なされています。訓練を受けた心理学者、彼女は職業心理学者として数年間ブリティッシュ・エアウェイズで働いていました。ロンドンビジネススクールに入社する前は、PAコンサルティングの人事戦略担当ディレクターでした。彼女はアメリカの人事計画協会の役員を務め、英国と米国で最高経営責任者（CEO）と人事ディレクターのワークショップを行っています。

Lyndaは世界中の企業に積極的に助言し、数多くの諮問委員会に参加しています。Lyndaは、Guardian Sustainable Business Awardsパネル、FT Business Book of the Yearパネルに座り、世界経済フォーラム評議会の将来のリーダーシップモデルについて議長を務めます。

2006年に彼女はホットスポット運動を設立しました。その時以来、ホットスポット運動は、職場の人々にエネルギーと革新をもたらすことへの情熱を共有している何千人もの人々のグローバルコミュニティの焦点となっています。この運動は、ARM、BT、富士通、ジェネラリ、フィリップス、ユニリーバを含む多くの企業と関わってきました。Lyndaは現在、シンガポール政府が委託している研究に同僚と協力して、国内の10社にわたるイノベーションとチームの業績を調査し、政府に対する提言を作成しています。

彼女の最初の本であるLiving Strategyは15以上の言語に翻訳されており、その年の最も重要な本の1つとして米国のCEOによって評価されています。彼女の次の本、民主的企業は、重要な奨学金の仕事としてFinancial Timesによって記述されました。彼女の最新の著書は「シフト：仕事の未来はすでにここにある - 「雇用の未来についての非ヒステリックな一見」です。

協同組合戦略を検討した彼女の記事「Interating the Enterprise」は、2002年にMIT Sloan Management Reviewの最優秀論文賞を受賞しました。

Topics

- Corporate Culture
- Creativity
- Human Resource
- Innovation
- Management